

やめよう！ やめさせよう！

大切な人や夢をなくす

『ながらスマホ！』

私たちには、自分や他人の命を守るために、生活の中ですべきことやできることがあると考えます。そこで、自転車で外出する人とその保護者にお願があります。

昨年12月、自転車の運転中にスマートフォンを操作（もう一方の手には飲料、片耳にイヤホン装着）していた女子大学生が歩行者と接触し、歩行者が死亡するという痛ましい事故が起きました。女子大学生は、裁判で有罪判決を受け、「人の命を奪った自分が人の命を預かる保育士にはふさわしくない」と、自分の夢だった保育士になる事も諦めたと聞きました。

青少年補導委員協議会

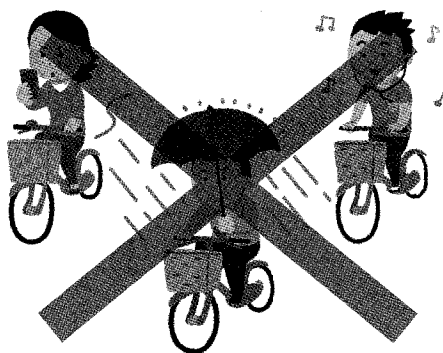
広報部長 鷹尾 治久



阿弥陀町魚橋在住
補導委員歴7年

誰もが無事に帰宅できるように、『ながらスマホ』はやめましょう。また、自分の周りの人にも、危険な運転や『ながらスマホ』をやめるように、みんなで声を掛け合うことが大切です。

安全な高砂市をつくっていき、若者の夢の実現を支援したいものです。



自転車運転中の携帯電話、ヘッドホン使用、傘差し運転はやめよう
携帯電話を操作しながら、ヘッドホンで音楽を聴きながら、傘を差しながらの運転は、周囲の状況が分からなくなる危険な行為です。

【罰則】 5万円以下の罰金

平成30年度おもしろいやり標語

【最優秀賞】

思いやり みんなもってる 宝物

(荒井小学校5年 寺脇 羽南)

【金賞】

増やそうよ えがおやさしさ おもしろい

(高砂小学校5年 石丸 蓮)

人助け 誰かじゃなくて ぼくがする

(伊保小学校5年 地藏 玲穂)

ひとことで あなたの心 おだやかに

(伊保南小学校5年 寺本 愛実)

友達が きつとその手 まっている

(中筋小学校5年 溝内 萌音)

声かける そのやさしさが 思いやり

(曾根小学校5年 古木 心海)

「やめてよ」と 言えない君に 差し出す手

(米田小学校5年 梶原 みなみ)

大好きです 輝く笑顔で 笑う君

(米田西小学校5年 梅谷 徳)

友だちは みんな大事な たからもの

(阿弥陀小学校5年 前川 祥聖)

おもしろい あなたとわたしの 合い言葉

(北浜小学校5年 川本 帆月)